

(様式例)

原規技発第●●号
令和●年●月●●日

○○電力株式会社
○○本部 ○○部門
○○部長 ○○ ○○ 殿

原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ
技術基盤課長 名

実機材料等を活用した研究に必要な実機ケーブル等の貸与依頼について

原子力規制庁（以下「規制庁」という。）の実機材料等を活用した経年劣化評価・検証事業のうち、電気・計装設備の健全性評価研究において使用するため、下記のとおり、貴社所有の実機ケーブルを当庁が同研究を委託する○○大学に貸与して下さるようお願いいたします。また、貸与いただく実機ケーブルに関連する情報を規制庁及び○○大学に貸与して下さるようお願いいたします。

記

1. 研究件名：電気・計装設備の健全性評価研究（令和2～6年度）
2. 貸与を依頼する実機ケーブル
○○原子力発電所○号機の格納容器内の実機ケーブル
3. 貸与を依頼する実機ケーブルに関連する情報
貸与いただく実機ケーブルの仕様、使用環境等の情報等（詳細は別途協議。）
4. 使用目的
現在適用されているケーブル健全性評価手法及びケーブルの予防保全手法の保守性の検証

5. 実機ケーブル及びこれに関連する情報の貸与の希望期間

貸与を受けた日から令和5年3月31日

6. 遵守事項

貴社、プラントメーカーその他の実機ケーブル及びこれに関連する情報につき正当な利害関係を有する者の正当な利益、知的財産権、その他競争上の地位を保護するため、実機ケーブル及びこれに関連する情報を使用して得られたデータを含めて研究の情報及び関連して知り得た情報を厳重に管理するとともに、以下を遵守します。

- (1) 実機ケーブル及びこれに関連する情報を使用して得られた途中段階を含む研究の成果、試験方法等については、必要に応じ解説を加える等をして貴社に提供します。
- (2) 実機ケーブル及びこれに関連する情報を使用した研究の結果得られた成果物を公開又は開示する際は、事前に貴社と協議します。
- (3) 知的財産権の取り扱い、運用等の方法については、当該知的財産権の所有者と協議します。

なお、実機ケーブル及びこれに関連する情報を使用した研究の実施内容、機密の保持等については、これらを定めた覚書を〇〇大学と締結しております。

7. その他

- (1) 規制庁が行う研究のための実機ケーブルの輸送及び管理並びにこれに付帯する作業等にかかる費用については、規制庁が負担します(詳細は別途協議。)
- (2) 輸送管理等に関する諸手続について、貴社の規定に基づき実施します(詳細は別途協議。)
- (3) その他必要に応じ協議します。

以 上